



海街道 SeaSpaceRoad 外観



店舗情報 海 宙 道 SeaSpaceRoad
(シースペースロード)
沖縄県国頭郡恩納村前兼久287
mobile 050-1722-9161
<https://seaspaceroad.com/>

1日2組限定、3階建て2棟並びのヴィラ。グッドデザイン
賞受賞の建築家がデザインした棟内には、オーナー選
出のアート作品や自ら創作した数々のガラスのアートも



《BLUE AIR PLANE》SSM
コラージュ 2023 年



《蓮霧》8F 油彩 2025 年



《きらめき》4S
アクリル 2023 年

なんば・ゆうこ | 広島出身。1995年広島芸術学院 研究科
油絵専攻修了。96年講談社KFSアートコンテストグランプリグ
ラフィック部門入選、童画部門入選。97年36回講談社「ち
ばてつや賞」佳作受賞、DAS大賞大賞受賞。98年講談社
コミックイラストグランプリ入選。2021年広島WEB美術展絵
画部門特選。23年アトリエブラック公募作品展ターナー賞ほ
か。2013年より臨床美術士として活動。

11月個展案内 **南葉優子 個展 COLOR COLOR**
会期 11月1日(土)～15日(土)
会場 ART SPACE HANEDA (アートスペース羽田)

ART NEWS FROM OKINAWA

店舗情報 ART SPACE HANEDA
(アートスペース羽田)
東京都大田区南蒲田3丁目1-17
☎03(6884)4304
mobile 090-4249-1817
<https://art-space-haneda.com/>

沖縄と東京を結ぶ架け橋として2024年11月に
オープン。沖縄・恩納村の3つ星ホテル「海
宙 道 Sea Space Road」で展示したアーティ
ストの個展や、さまざまなイベントを開催している



ART SPACE HANEDA

(アートスペース羽田)

沖縄のアーティスト・イン・レジデンス
(滞在型制作)で若手作家を支援

写真：山畑俊樹

品川と羽田空港を結ぶ京急線の「梶谷」駅から
徒歩3分ほど。閑静な住宅街の中にART SPACE
HANEDA (アートスペース羽田) がある。
2024年の11月にオープンしたこのスペースを
運営するのは、沖縄・恩納村の3つ星ホテル「海
宙 道 Sea Space Road」を経営する星野敦子さ
ん。客室に飾るための「沖縄」をテーマとした絵
をSNSで募集。実際にホテルに滞在して制作し
てもらうというユニークなやり方で、アーティ
ストたちの縁を作ってきた。ART SPACE
HANEDAはこうして星野さんのもとに集った
アーティストたちを紹介するためのスペースだ。
「単に沖縄をテーマとした作品を描くのではなく
て、実際に現地に滞在してもらい、沖縄の光に触
れ、さらに私の意図をアーティストたちに伝えな
がら制作してもらうことが大事だと考えました。
プロジェクトを続けて6年目。恩納村のブライベ
ーヴィラには、2棟の建物があるのですが、そこ
に滞在して制作したアーティストはすでに十数人
になり、地元で話題となったことから、恩納村の
博物館でも定期的に彼らの作品を展示してもらえ
るようになりました。この取り組みを通じて東京
と沖縄の架け橋になりたいと願っています」(星野)
いわゆるアーティスト・イン・レジデンスは作
家滞在型制作の一例だが、ホテルのオーナーが企
画する例は類を見ない。実際に参加した南葉優子
さんもこのプロジェクトに対して良い印象を持っ
ているようだ。

「何度も打ち合わせを繰り返すうちに、沖縄やコ
ンドミニウムに対する星野さんの情熱を実感でき

るようになりました。そして、何より作品の構想
をオーナーと共有することが、自分自身のパ
フォーマンスを高めるアーティストのようになって
いたのだと今となっては感じています。飛行機が
沖縄へ到着して降りる時のワクワクした気持ちや、
実際の景色を見て感じたことを絵に！」
星野さんの言葉が、現在コンドミニウムにて展
示している作品や、今回の個展「COLOR
COLOR」の作品群をまとめる大切なバックグラ
ウンドとなっています。

沖縄の自然や文化を媒介にしてアーティストの
活動をサポートする星野さんの取り組みは、単な
る展示活動にとどまらず、東京と沖縄を結ぶ新し
い文化交流のかたちを提示している。来年は『子
供画伯の展示』もプロデュースする。羽田空港に
ほど近いこの空間から、沖縄発のアートが広がっ
ていく未来を予感させてくれる。(編集部)